

第1回第2部会(H28.12.1開催)での主な意見と対応

第1次総合振興計画の成果(個別事業別)について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
①	対応区分	第2次計画に結び付けていく中で、新規の事業を取り入れる可能性についてはどうなっているのか。	新規の事業に関しては、次回以降で提示し、協議していく。
②		廃止や縮小となっている事業はどのようなものか。	基本的には、完成した事業や目的を達成した事業を廃止としてあるが、一部他事業と統合したため廃止としてあるものもある。 廃止＝止めるという意味ではない。
③		廃止というより、完成・完了という表現の方がしっくりくる。	

施策の現状・課題及び施策推進の方針等について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等	
④	「2-1農林水産業の振興」 中山間地域対策	黒部市は中山間地域が重要であると認識しているが、中山間地域について記載がなく、どこで取り扱えばよいのかわからない。どこかに入れるべきである。例えば、所得補償制度などを施策の中に入れ込むべきではないか。	黒部市は中山間地域が大きな割合を占めており、農林業の振興と密接な関係にあることから、施策中分類の「農業基盤整備事業」のなかに、新たな事業メニューを設け、取り扱うこととしたい。	
⑤		中山間地域対策は、自然環境というよりも農林振興という概念が強い。この体系には、中山間地域という切り口が無い。政府としても今後、中山間地域の振興を進めると思われる中、市としても取り組むべきでないか。		
⑥		鳥獣害対策の推進について、どこかに入れてもらいたい。		
⑦		2つの切り口があるものについては、「再掲」として併記してはどうか。	中山間地も含め、他分野の事業と関連が深い場合は、黒部市は従来から「重複」として再掲している。	
⑧		四国や九州では、中山間地域対策を観光と結びつけているケースも多い。10年のスパンではどのように変わっていくか予測も難しいが、大きなスパンで位置付けていくことが重要である。 四国ではお年寄りばかりで過疎が進んでいる地方に都会の人が好んで訪れているケースや、外国人に古民家に泊まってもらったりしているケースもある。	貴重なご意見として参考にさせていただきます。	
⑨		施策の課題	農業や観光など労働力不足が深刻である。労働力確保の一つの方法として、外国人労働者の受入れについて今後検討する必要がある。	貴重なご意見として、今後検討させていただきます。

施策体系(まちづくり方針・施策区分等)について

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
⑩	事業メニュー	事業メニューに新たに設けた項目が3つというのは少し寂しい。第1次とあまり変わっていないように見える。例えば、DMOの形成など観光の状況も変わりつつある、時代の流れを反映していくべきである。	現在、新幹線開業後6年間を対象とした観光振興計画を策定中であり、重点としてインバウンド対策や冬場の観光客減少対策、戦略的なPRなどを盛り込んでいる。時代の流れを反映し、施策体系の見直しを行う。
⑪		道の駅の新設が話題としてあるがどこで取り上げるのか。	道の駅の施設整備は、第3部会(都市基盤)で取りあげる予定。
⑫	道の駅	道の駅の運営については、第2部会と関係が深いので、本部会でも取り扱いたい。 事業メニューとして「道の駅の運営」と入れてもらいたい。	道の駅での特産物販売については、第2部会の「生産・流通・販売対策促進事業」の中で協議がされても構わない。 新規の事業メニューではなく、事業メニュー「農林水産加工・販売施設の整備および有効活用の促進」の中の個別事業で反映していきたい。

その他

	区分	主な質疑内容	回答・対応等
⑬	その他	新幹線開業により、人の交流は盛んになったが、物流の問題はまだ後進的ではないか。例えば、新川地区から太平洋側へ抜ける道路の実現に向けた運動を黒部市が中心となって進めるべきではないか。	長野との直通トンネル構想は、朝日町から抜けるルート、上市町から抜けるルートなどの3本があり、各関係団体が要望していると聞いているが、総合振興計画においては実効性を重視したいと考えており、今後10年間で確実視されるものを掲載したい。
⑭		宇奈月温泉の空き家の活用、チャレンジショップなど温泉街の活性化について、今後考えてもらいたい。また、地域おこし協力隊についても、現在1人なので、増やしてもらいたい。	地域おこし協力隊は、第6部会(協働・行財政)で扱う。来年度以降、人数を増やしていきたいと考えているが、どの地域でどのような活動をするのかなど、今後調整が必要である。

第1回部会以降の意見・提言

	区 分	意見内容等	回答・対応等
①	基本計画	<p>若い方が宇奈月温泉に来ていただくため、次の4つの取組を提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①空き家バンクの充実 ②地域おこし協力隊の宇奈月温泉への配置 ③宇奈月温泉街でのチャレンジショップの設置 ④山の活用(海外の方々が日本の自然に興味を持ち、気軽に訪れる観光の取組み) 	<p>①及び②は第6部会(協働・行財政)、③、④は第2部会(産業・観光)の協議項目に属することとなります。 提案いただいた取組については、今後、個別事業を検討していくにあたって、参考とさせていただきます。</p>